

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 大泉町社会福祉協議会

## 令和4年度 社会福祉法人大泉町社会福祉協議会事業報告

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため当初予定しておりました基本方針・重点施策にもとづく多くの事業を変更又は中止し対応させていただきました。なお、中止した事業につきましては「中止」と表記してあります。

### 1 地域福祉推進事業

核家族化や高齢化、家族のあり方の変容、近所づきあいの希薄化により、地域での孤立化が危惧される状況となっており、地域でのつながりづくりが一層重要となってきました。また、今般は新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式や働き方の変化等社会環境の変容に対応しつつ、かつての助けあいや人間関係、地域のつながりの再構築が求められることを踏まえ、その人らしい生活を送れるような「地域共生社会」の実現に努めました。

さらに、第二次地域福祉活動計画の基本理念である『みんなで手をつなぎ、広げる笑顔の輪 おおいずみ』の構築に努めました。

#### (1) 法人運営

法人組織の強化、事業運営の透明性の向上等に取り組み、地域に信頼される運営を行うとともに、社会福祉法人間の連携を図り、地域における公益的な取り組みを推進できる体制づくりに努めました。

##### ①理事会、評議員会、監事会、第三者委員会等の開催

開催名	開催日	出席者
第 1 回 理 事 会	令和4年 5月31日 (火)	12人
第 2 回 理 事 会	令和4年10月13日 (木)	11人
第 3 回 理 事 会	令和4年12月16日 (金)	11人
第 4 回 理 事 会	令和5年 3月17日 (金)	12人
定 時 評 議 員 会	令和4年 6月17日 (金)	22人
第 2 回 評 議 員 会	令和4年12月23日 (金)	18人
第 3 回 評 議 員 会	令和5年 3月28日 (火)	23人
監 事 会	令和4年 5月19日 (木)	2人
苦情解決第三者委員会	令和4年 5月19日 (木)	2人
評議員選任・解任委員会	令和4年 5月31日 (火)	5人
	令和5年 3月17日 (金)	5人

##### ②会員募集の実施

一 般 会 費	2,904,000円 (9,680世帯)
賛 助 会 費	1,836,000円 (918口)
特 別 会 費	520,000円 (52口)

##### ③役職員研修会等への参加

(研修会へ参加)

研修内容	開催日	参加者
白ナンバー アルコール義務化対策 Webセミナー 道路交通法改正のポイント『点呼』の必要性について (オンライン)	令和4年 4月13日 (水)	1人
生活保護関係新任職員研修会	令和4年 4月15日 (金)	1人

市町村社協常務理事・事務局長会議	令和4年 4月25日(月)	1人
日常生活自立支援事業新任者研修会(オンライン)	令和4年 5月18日(水)	1人
地域福祉実践から見た日本における外国人支援の状況と今日的課題(オンライン)	令和4年 5月21日(土)	1人
群馬県社会福祉協議会会計研修(入門編)	令和4年 7月 4日(月)	1人
第58回関東ブロック郡市町村社協職員合同研究協議会	令和4年 7月7日～8日	1人
市町村社協地区懇談会	令和4年 7月15日(金)	2人
群馬県社会福祉協議会モチベーションマネジメント研修	令和4年 9月 7日(水)	1人
ひきこもり支援関係職員研修会	令和4年 9月 9日(金)	1人
日常生活自立支援事業 専門員実践力強化研修会I(オンライン)	令和4年10月 4日(火)	1人
食でつながるフェスタinぐんま ～食をつうじて地域を支える～	令和4年10月24日(月)	1人
重層的支援体制整備事業に関する研修会	令和4年10月27日(木)	1人
第1回依存症地域生活支援者研修会	令和4年12月 6日(火)	2人
生活困窮者自立支援事業関東・甲信越ブロック研修	令和4年12月15日～16日	1人
市町村社協地域福祉・ボランティア担当者会議	令和5年 2月 3日(金)	1人
群馬県社会福祉協議会プレゼンカ(データの活用等)強化研修(オンライン)	令和5年 2月10日(金) 2月17日(金)	1人
邑楽郡社会福祉協議会連絡協議会研修会		※中止

④事業継続計画(BCP)策定に関する調査・研究の実施

正規職員参集データ更新

全職員連絡先等一覧データ更新

⑤ハラスメント防止指針及び「職場内相談・苦情」への対応マニュアルの作成

職場環境の整備を目的とし、大泉町社会福祉協議会職員ハラスメント防止指針及び「職場内相談・苦情」への対応マニュアルを作成し職員への周知を行いました。

(2) 企画広報事業

社協だよりやホームページ等の活用により様々な世代が情報を得られるような仕組みを構築し、住民に本会の事業内容を一層周知するとともに、地区社協やボランティア団体など多くの関係者の活動を紹介することで地域福祉活動への住民参加の促進を図りました。

また、福祉に関する各種事業(イベント等)の開催などの啓発事業を実施し、町内で様々な福祉活動に携わってこられた方々の功績を称えるため表彰状・感謝状の贈呈を行いました。

広報紙「社協だより」の発行 ※「ぼらんていあ」と合同発行	
発行回数	「社協だより」毎月発行
発行部数	152,720部

ホームページの随時更新	
更新時期	毎月1回の定期更新の他、必要に応じて随時更新
社会福祉大会の開催 ※大泉町と共催事業	
開催日	令和4年11月20日(日)
開催場所	洋泉興業大泉町文化むら
表彰状受賞者	50人(介護職員等永年勤続表彰者24人含む)
感謝状受賞者	14人・3団体
戦没者追悼式の開催 ※大泉町と共催事業 ※中止	
開催予定日	令和5年3月18日(土)
開催場所	保健福祉総合センター

### (3) 地域福祉・地区社協事業

「第二次大泉町地域福祉計画・第二次大泉町地域福祉活動計画」に基づき、地域ぐるみの支えあい、助けあいの推進に努めるとともに、「第三次大泉町地域福祉計画・第三次大泉町地域福祉活動計画」策定を行いました。

また、困難事例等について職員間での情報の共有を行うとともに、適切な支援を行うことを目的とし、個別支援検討会議を開催しました。

#### ①第二次大泉町地域福祉計画・第二次大泉町地域福祉活動計画に関する広報活動

ホームページ掲載(全文ダウンロード可能)

#### ②第三次大泉町地域福祉活動計画の策定

(策定の経過)

年月日	会議名等	内容
令和4年5月2日 ～6月10日	地域福祉関係団体アンケート調査の実施	・町内の福祉関係団体(13件)
令和4年 6月28日(火)	第1回大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画推進委員会	・第三次大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画の策定について ・アンケート調査の結果について
令和4年 9月2日(金)	第2回大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画推進委員会	・第三次大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画の素案について
令和4年 9月20日(火)	第3回大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画推進委員会	・第三次大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画の素案について
令和4年11月15日 ～12月16日	パブリックコメントの実施	
令和4年 12月22日(木)	第4回大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画推進委員会	・第三次大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画(素案)パブリックコメントの結果について
令和5年 3月22日(水)	第5回大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画推進委員会	・第三次大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画について

※町と連携し策定

③地区社協長連絡会議の開催

開催日	出席者
令和4年 4月15日(金)	30人
令和4年 8月 9日(火)	書類郵送
令和4年11月28日(月) 役員会議	5人
令和5年 2月14日(火)	書類郵送

(地区社協活動費補助)

地 区	30地区
補 助 金 額	2,444,600円 (一般会費分 1,935,600円) (賛助会費分 458,000円) (特別会費分 51,000円)

(地区社協活動支援)

研 修 会 名	23区自治会社会福祉協議会 役員研修会
実 施 日	令和4年12月 7日(水)
内 容	「高齢者福祉のしおり」の説明、いずみ福祉号の実演
参 加 者	22人

(サロン事業補助)

地 区	第14区
補 助 金 額	50,000円
指 定 期 間	令和3年度から令和4年度
未 指 定 地 区	13地区/30地区

④高齢者訪問

実 施 日	※訪問は中止。町職員・社協・地区社協で対応。
対 象 人 数	150人(90・95歳の高齢者に記念品贈呈)

⑤ひとり暮らし高齢者おせち料理配布事業 ※ 中止

実 施 予 定 日	令和4年12月31日(土)
対 象 者	75歳以上のひとり暮らし高齢者

⑥ひとり親家庭のつどい ※ 中止

実 施 予 定 月	令和5年 3月
実 施 場 所	東京ディズニーランド

⑦新型コロナワクチン集団接種巡回支援事業

実 施 期 間	①令和4年7月4日～9月29日【毎週 月・水・木】 ②令和4年11月14日～令和5年3月30日【毎週 月・水・木】
実 施 内 容	高齢者の新型コロナワクチン接種時に接種会場までの交通手段がない方に対し送迎支援
協 力	社会福祉法人同仁会・社会福祉法人豊延会・社会福祉法人宮郷会
利 用 者 延 べ 数	①112人 ② 95人

⑧車の貸し出し

貸 出 件 数	94件
---------	-----

⑨個別支援検討会議

年月日	支援者	出席者
令和4年 6月13日(月)	N氏 52歳(男性)	行政4・包括2・社協2 計 8人
令和4年 9月16日(金)	H氏 34歳(男性)	社協3 計 3人
令和4年 9月16日(金)	H氏 76歳(男性)	居宅1・社協3 計 4人
令和4年12月27日(火)	N氏 52歳(男性)	行政2・包括1・社協1 計 4人

(4) ボランティアセンター事業

地域のボランティアの状況把握（登録や育成、需要調整等）を行うとともに、広報紙を通じてボランティア活動の啓発に努めました。

①おおいずみ市民活動フェスティバル

おおいずみ市民活動フェスティバルに向けた意見交換会	
開 催 期 日	令和5年1月31日(火)
開 催 場 所	大泉町公民館
参 加 団 体	21団体
ふくしと企業のSDGs社会貢献セミナー ※おおいずみ市民活動フェスティバルの代替として	
開 催 期 日	令和5年3月24日(金)
開 催 場 所	洋泉興業大泉町文化むら 展示ホール
参 加 福 祉 団 体	18団体(21名)
参 加 企 業 ・ 法 人 等	15法人(18名)

②ボランティアグループ育成援助

ボランティア団体活動補助金の交付	
補 助 団 体	27団体
補 助 金 額	486,000円

③ボランティア講座

傾聴ボランティア養成講座（邑楽町社協、千代田町社協と共催事業）	
開 催 日	令和4年7月5日・7月12日・7月19日 毎週火曜日
開 催 場 所	邑楽町中央公民館
対 象	大泉町・邑楽町・千代田町のいずれかに在住または在勤し、全日程に出席できる方
参 加 人 数	22人(大泉町11人)
親子チャレンジスクール	

開 催 日	令和5年2月4日（土）
開 催 内 容	親子で段ボール避難所づくりと防災クイズ～コロナ禍編～
開 催 場 所	大泉町公民館
参 加 人 数	10人

④ボランティアセンター相談・あっせん事業の推進  
(相談・あっせん)

相 談 件 数	48件
あ っ せ ん 件 数	43件

(ボランティア登録者数)

個 人	6人
団 体	33団体 922人

⑤ボランティア保険加入促進

受 付 件 数	35件
掛 金 補 助 人 数	384人
補 助 額	134,400円

⑥広報紙「ぼらんていあ」の発行 ※「社協だより」と合同発行

発 行 回 数	「ぼらんていあ」毎月発行
発 行 部 数	152,720部

⑦エコキャップ収集運動

回 収 箱 設 置 場 所	8箇所 (役場・保健福祉総合センター・体育館・いずみの杜・老人福祉センター・町公民館/南別館、図書館)
回 収 実 績	2,090.0kg (約1,045,000個) →ポリオワクチン1,045.0人分

⑧ボランティア協議会活動支援

協議会活動にかかる費用の助成・活動の支援を事務局として行いました。

(ふれあい給食サービスの実施)

実 施 回 数	14回
総 配 食 数	1,721人

(ふれあいのつどいの実施)

実 施 期 日	令和4年5月20日（金）
実 施 場 所	洋泉興業大泉町文化むら 大ホール
参 加 者 数	220人

(5) 福祉教育推進事業

学校との連携を強化するとともに、福祉体験学習等を積極的に実施し、福祉教育の推進を図りました。

①福祉協力校の指定

福祉協力校指定	7校（町内全小中学校）
指定期間	3年間

②福祉体験学習の実施

対 象	町内小中学校
実 施 回 数	3回
実 施 内 容	手話・点字・車いす・ブラインドウォーク体験
協 力 団 体	手話サークルはるにれの会・大泉点字の会・福祉体験サポートさくら

③小中学生ふくし作文・ポスターコンクールの実施

対 象	町内小中学生
応 募 数	小学生（作文の部） 18作品 （ポスターの部） 48作品 中学生（作文の部） 169作品 （ポスターの部） 115作品

※大泉町、大泉町教育委員会と共催事業

④介護体験教室

実 施 期 日	令和4年8月3日（水）
開 催 内 容	高齢者・障がい者のアクティビティ
対 象	町内中学校生徒（3校）
参 加 人 数	25人

※大泉保育福祉専門学校と共催

⑤放課後こども教室 ※ 中止

(6) 福祉団体育成支援事業

福祉団体活動にかかる費用の助成、団体事務局として活動の継続支援を行いました。

- ①遺族会活動支援
- ②更生保護女性会活動支援
- ③心身障害児者療育父母の会活動支援
- ④保護司会大泉支部活動支援
- ⑤母子会活動支援
- ⑥老人クラブ活動支援

(7) 生活支援事業

関係機関（相談支援機関）との連携を深めるとともに、既存の制度・サービスを活用しながら相談支援に関する取り組みを行い、住民福祉の充実を図りました。また、群馬県社協より委託を受け、日常生活自立支援事業の基幹社協としての役割を担いました。

事業実施内容	実 績
福祉相談事業	相談件数 2,850件
小口生活資金貸付事業	貸付件数 17件
通学補助金事業	対象人数 6人 (新入学5人)
学生服等リユース事業	学生服等寄贈件数 69件

	学生服等無償提供件数	113件
福祉用具等リユース事業	福祉用具等登録件数	7件
	福祉用具等斡旋件数	8件
フードバンク	利用件数	282件

(なんでも福祉相談事業)

会議名	開催日	参加者
なんでも福祉相談員地区別連絡会議	令和4年11月9日(水)	1人

## (8) 共同募金配分事業

共同募金(一般募金、歳末募金)からの配分金を財源として、各福祉事業費や生活困窮世帯等への支援として活用し、住民福祉の充実を図りました。

### ① 高齢福祉事業の実施

ひとり暮らし高齢者友愛訪問事業

実施内容	毎週1回、地区社協長・民生委員・ボランティア等の協力により、牛乳等を持参して訪問激励
対象者	75歳以上のひとり暮らし高齢者
延べ対象人数	1,877人

地域見守り活動支援事業 ※中止

### ② 障害福祉事業の実施

障害者等紙おむつ支給事業

支給月	4・7・10・1月
配布内容	平型、パンツタイプ、テープ式
対象者	在宅障害者で紙おむつ使用者
延べ利用人数	34人

### ③ 歳末たすけあい運動の実施

歳末たすけあい運動実施会議の開催

社協・民協正副会長会議	令和4年9月12日(月)
-------------	--------------

歳末施設入所者見舞金

見舞先	13カ所
対象人員	133人
見舞金額	266,000円
その他	施設慰問は行わず、町内施設は施設対応をしていただき、町外施設は現金書留にて対応。

歳末たすけあい見舞金

対象人員	264人
見舞金額	1,103,000円
その他	対象者の銀行口座へ直接見舞金を振り込み

歳末地域福祉サービス事業 ※中止

## (9) 福祉サービス受託事業

大泉町及び群馬県社協から委託を受け、高齢者、障害者、低所得者等福祉サービス事業を実施し、住民福祉の充実を図りました。

①ひとり暮らし高齢者給食サービス事業

実 施 日	土・日・祝日を除く毎日
実 施 回 数	243回
配 食 数	9,515食
利 用 人 数	52人 (男22人、女30人)

※大泉町委託事業

②ねたきり高齢者等紙おむつ支給事業

支 給 月	4・7・10・1月
配 布 内 容	平型、パンツタイプ、テープ式
対 象 者	介護度4・5もしくは認知症高齢者で住民税非課税世帯の方
延 べ 利 用 人 数	550人

※大泉町委託事業

③いずみ福祉号 (車イス乗降車2台) の貸出

貸 出 件 数	59件
---------	-----

※大泉町委託事業

④手話奉仕員養成講座 (入門課程・基礎課程)

(入門課程)

実 施 期 日	令和4年5月11日～11月2日 (毎週水曜日 全25回)
実 施 場 所	千代田町総合保健福祉センター
対 象	大泉町・邑楽町・千代田町のいずれかに在勤・在学し、全日程に出席でき、手話に興味のある方
参 加 人 数	28人 (大泉町15人)

(基礎課程)

実 施 期 日	令和4年5月11日～11月2日 (毎週水曜日 全25回)
実 施 場 所	千代田町総合保健福祉センター
対 象	大泉町・邑楽町・千代田町のいずれかに在勤・在学し、全日程に出席でき、入門課程等を修了した方
参 加 人 数	5人 (大泉町3人)

※邑楽町社協、千代田町社協と共催事業

⑤生活支援体制整備事業の実施

(第1層協議体会議の実施)

実 施 期 日	令和4年6月30日 (金)
参 加 者	10名

(第2層協議体会議の実施)

西 中 学 校 地 区	協議体会議 全10回
南 中 学 校 地 区	協議体会議 全10回

北中学校地区	協議体会議 全 8回
--------	------------

(協議体広報誌「きずな通信」の発行)

内容	配布月	配布地区数	発行部数
きずな通信・西	6・10・3月	5地区	13,500部
きずな通信・北	8・12月	17地区	9,500部
きずな通信・南	9・3月	8地区	7,500部

※その他、「広報おおいずみ」8月号において、協議体特集記事を作成・掲載  
(アンケートの実施)

内容	期間	調査対象	回答数
地域の困り事 アンケート	令和4年4月 ～5月	自治会、民生委員、地区社協、老人ク ラブ、ボランティア、母子会の各地区 代表者(223件)	157件

(移動販売車トライアルサウディング事業の実施)

内容	実施期日	協力機関
丘山県営住宅内における 移動スーパー販売の開始	令和5年3月13日(月)・3月 20日(月)	株式会社ベルク 移動スーパーとくし丸

(研修会・情報交換会への参加)

研修内容	開催日	参加者
令和4年度第1回SC東部ブロック情報交換会	令和4年 8月24日(水)	2人
いきがい・助け合いサミットin東京 (オンライン)	令和4年 9月 1日(木) 令和4年 9月 2日(金)	1人
令和4年度第2回SC東部ブロック情報交換会	令和4年10月26日(水)	1人
令和4年度生活体制整備事業勉強・情報交換会	令和4年12月13日(火)	2人
令和4年度第3回SC東部ブロック情報交換会	令和4年12月21日(水)	2人
邑楽町「邑助けネットワーク」活動報告会	令和5年 2月17日(金)	17人
令和4年度第4回SC東部ブロック情報交換会	令和5年 2月24日(金)	1人

(視察の実施)

視察先	視察日	参加者
明和町移動支援チョイソコ・ラクシー	令和4年 7月25日(月)	2人
邑楽町畑サロン	令和4年12月22日(木)	8人
認定NPO法人じゃんけんぽん「近隣大家族」	令和5年 1月16日(月)	14人

(研修会の実施)

内容	実施期日	参加者
地域の居場所づくり講座	令和4年8月30日(月) 令和4年8月31日(火)	21人
令和4年度大泉町協議体活動報告会	令和5年3月14日(火)	24人

(居場所立ち上げサポート)

名 称	場 所	開催日程	目 的
いこいの家 “庵”	大泉町西小泉 モスバーガー様同敷地内	毎週月曜日 10時～15時	令和4年12月16日 開所 誰でも気軽に立ち寄れる居場所

※大泉町委託事業

⑥生活福祉資金等貸付事業の相談、支援

相談件数

相談件数
1, 186件

生活福祉資金貸付件数

福祉資金	教育支援資金	合 計
2件	2件	4件

生活福祉資金（特例貸付）貸付件数

令和2年3月25日（水）より受付開始。当初の受付終了予定は令和2年7月末まで。その後、令和2年9月末日⇒令和2年12月末日⇒令和3年3月末日⇒令和3年6月末日⇒令和3年8月末日⇒令和3年11月末日⇒令和4年3月末日⇒令和4年6月末日⇒令和4年8月末⇒令和4年9月末日までと受付期間を延長・終了する。

- ・貸付対象：新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減った・失業された方
- ・貸付金額：緊急小口資金・・・上限20万円以内  
 総合支援資金・・・単身世帯 上限15万円×3ヶ月間  
 2人以上世帯 上限20万円×3ヶ月間

種 類	申請件数
相 談 件 数	804件
緊 急 小 口 資 金	76件
総 合 支 援 資 金（初 回）	56件

※令和4年4月1日（木）～令和4年9月末日まで町社協受付件数

※令和2年5月18日（月）よりポルトガル語・スペイン語・英語対応通訳配置

※対応国籍数27ヵ国（日本含む）

※群馬県社協委託事業

⑦日常生活自立支援事業

事業実施内容	実 績	
日常生活自立支援事業	相 談 件 数	681件 ※1
	延べ利用者数	228件 ※2
	支 援 員 数	8人
	専 門 員 数	7人
	総支援時間数	228時間 ※2

（詳細）

※1 相談件数・・・681件

相談者	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	そ の 他	合 計
	229件	155件	291件	6件	681件

※2 延べ利用者数・・・228件・総支援時間数・・・228時間

月	生活保護世帯	住民税非課税世帯	一般世帯	合 計	
	利用者数	利用者数	利用者数	利用件数	総援助時間

4	7件	11件	0件	18件	19.0時間
5	7件	11件	0件	18件	16.5時間
6	7件	11件	1件	19件	16.5時間
7	7件	12件	1件	20件	22.0時間
8	7件	12件	1件	20件	23.5時間
9	7件	12件	1件	20件	19.0時間
10	7件	12件	0件	19件	19.8時間
11	7件	12件	0件	19件	19.5時間
12	7件	12件	0件	19件	20.5時間
1	6件	11件	0件	17件	16.5時間
2	8件	11件	0件	19件	16.5時間
3	9件	10件	1件	20件	19.0時間
合計	86件	137件	5件	228件	228.3時間

※ 県社協委託事業

## 2 介護サービス事業

利用者が、その有する能力に応じて、可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、生活の質の確保及び向上を図るとともに、安心して日常生活を過ごすことができるよう、居宅介護支援事業を実施しました。

### 居宅介護支援事業

利用者の心身の状況や家庭環境等を踏まえ、介護保険法、その他関係法令に基づき、関係する市町村や事業者、地域の保健・医療・福祉サービス等と綿密な連携を図りながら、介護支援専門員（ケアマネジャー）によるサービスの提供に努めました。また、研修会等へ参加し職員の専門性の向上に努めました。

### 居宅介護支援事業

利用者の心身の状況や家庭環境等を踏まえ、介護保険法、その他関係法令に基づき、関係する市町村や事業者、地域の保健・医療・福祉サービス等と綿密な連携を図りながら、介護支援専門員（ケアマネジャー）によるサービスの提供に努めました。また、研修会等へ参加し職員の専門性の向上に努めました。

(要介護者利用数)

月	要介護者内訳					合計
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
4	66人	63人	31人	14人	4人	178人
5	67人	62人	34人	14人	4人	181人
6	72人	62人	35人	13人	4人	186人
7	77人	59人	35人	15人	6人	192人
8	80人	59人	32人	15人	6人	192人
9	79人	60人	31人	16人	8人	194人
10	77人	62人	32人	17人	6人	194人
11	80人	59人	30人	17人	6人	192人
12	80人	57人	29人	18人	4人	188人
1	79人	58人	29人	16人	6人	188人
2	73人	57人	29人	17人	7人	183人
3	70人	56人	29人	19人	6人	180人
合計	900人	714人	376人	191人	67人	2,248

(要支援者利用数)

月	要支援者内訳

	予防事業	総合事業	合計
4	28人	30人	58人
5	29人	28人	57人
6	31人	22人	53人
7	31人	23人	54人
8	33人	24人	57人
9	32人	24人	56人
10	32人	25人	57人
11	33人	24人	57人
12	33人	26人	59人
1	32人	28人	60人
2	34人	28人	62人
3	35人	28人	63人
合計	383人	310人	693人

(介護認定調査の実施)

実施内容	延べ利用件数
介護認定調査	167件

(研修会等へ参加)

研修名	日程	参加数
ケアマネジメント連絡会	令和4年 4月20日 (水)	1人
	令和4年 5月18日 (水) オンライン	1人
	令和4年 6月15日 (水) オンライン	1人
	令和4年 7月20日 (水) 書面開催	
	令和4年 8月17日 (水) オンライン	1人
	令和4年 9月21日 (水) オンライン	1人
	令和4年10月19日 (水) オンライン	1人
	令和4年11月16日 (水)	1人
	令和4年12月21日 (水) オンライン	1人
	令和5年 1月18日 (水) オンライン	1人
	令和5年 2月15日 (水)	1人
	令和5年 3月15日 (水)	1人
ケアマネジメント研修会	令和4年 6月24日 (金)	4人
	令和5年 2月 1日 (水)	4人
大泉町内事業所合同事例研修会	令和4年 7月20日 (水)	※中止
	令和4年12月21日 (水) 書面開催	
	令和5年 3月15日 (水)	※中止
ケアマネサロン (たておう主催)	令和4年 5月17日 (火)	5人
	令和4年 7月13日 (水)	1人
	令和4年 9月14日 (水)	1人
	令和5年11月16日 (水)	1人
	令和4年 1月26日 (木)	1人
介護支援専門員専門研修Ⅰ	令和4年6月20日～9月29日 オンライン	1人
介護支援専門員専門研修Ⅱ	令和4年8月25日～12月7日 オンライン	2人

### 3 地域活動支援センターの運営 ※大泉町指定管理施設

大泉町より指定管理者として指定を受け、地域において就労の機会等が得難い在宅の心身障害者に、日常生活又は社会生活を営むことができるよう、創作的活動又は生産活動の機会の提供及び社会との交流の促進を図るとともに、日常生活に必要な便宜の供与等の支援を行いました。

さらに、保護者、地域社会、関係各機関・団体等との密接なる連携を持って開かれた施設を目指し、ノーマライゼーションの理念の実現を図ることを目的とし、障害者福祉の推進を図りました。

#### (1) 日常生活に必要な社会性の訓練

利用者一人ひとりの特性や能力を的確に把握し、販売実習を行い、接客を通して社会性を身につけ、他者とのコミュニケーション能力の向上の支援を行いました。

・令和4年10月3日～11日 太田市薮塚かかし祭りへの参加

#### (2) 職業適性の発見、機能訓練及び自主生産活動における授産指導

自主生産活動（お菓子作り）、衣類の脱着、洗濯や清掃などを通して、利用者の能力に応じた作業を見極め、個々の利用者にあった作業の発見に努め、必要な支援を行いました。

作業名	作業内容
お菓子製造 販売	クッキー・マドレーヌ・パウンドケーキ・チーズケーキ ・受注販売 ・委託販売（パナソニック内3売店） ・第一生命太田支社 ・福祉ショップ ・大泉郵便局 ・町役場西口玄関内

#### (3) 職業生活及び職業的自立の基礎的訓練

利用者1人あたり月額13,000円以上を目標に賃金支給できるよう援助を行いました。さらに、喜びと働くことの意義を理解できるよう支援するとともに、金銭を得る事の大切さを感じられるよう支援に努めました。

（作業収入および平均賃金）

月	お菓子作り 販売	自動車部品 請負	ペット飼育 用品請負	町役場 請負	登所利用者1人当 たりの平均賃金
4月	126,456円	4,300円	4,470円	14,449円	13,607円
5月	117,931円	5,050円	8,063円	-	11,913円
6月	171,048円	4,150円	7,769円	-	16,633円
7月	101,518円	5,250円	13,085円	-	11,985円
8月	110,920円	3,150円	5,595円	-	11,967円
9月	75,266円	5,350円	6,808円	-	8,742円
10月	118,340円	5,450円	4,804円	-	14,288円
11月	102,744円	4,400円	7,502円	-	12,738円
12月	123,324円	4,400円	6,369円	-	14,899円
1月	140,710円	4,150円	4,275円	-	16,571円
2月	58,593円	2,800円	2,694円	-	7,121円
3月	110,196円	4,500円	6,391円	-	12,109円
年度末手当	80,000円	-	-	-	8,000円

年間賃金支給額	1,582,243円
利用者作業賃金平均額	13,381円/月

#### (4) 家内工業的な授産指導

企業から支援をいただき、軽作業を受注し納期に収めることの意義や重要性を通して、責任感や達成感を得られるように支援を行いました。

作業名	作業内容
請負作業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車部品の袋詰め</li> <li>・町役場高齢介護課より介護予防グッズ袋詰め</li> <li>・古本回収及び販売</li> <li>・ペット飼育用品詰め替え</li> </ul>

#### (5) その他独立自活に必要な指導訓練及び目的達成のため必要な事業

利用者の生活拠点は「地域」であるとの認識に立ち、地域社会の一員として、自立して生活できるよう支援を行いました。また、お菓子の常設スペースを施設内に確保し、購入・注文の出来る場所を明確にしてほしいというニーズに応え、地域に広くアピールすることに努めました。

##### (実施業務)

広報紙「花ことば」の発行	
発行月	4・7・10・1月
運営委員会の実施	
実施日	6・11月
お菓子の施設内常設販売	
販売日時	毎週木曜日 午前10時～午後3時
納涼祭の開催	
開催日	令和4年 7月29日(金)
開催内容	利用者・職員による演芸、ゲームコーナー等
その他	規模を縮小して開催
総合訓練(避難・誘導・通報・消火)の実施	
実施日	令和4年11月25日(金)
消火・避難誘導訓練の実施	
実施日	令和5年 3月 3日(金)

##### (季節行事)

月	行事内容	場所	備考
4月	観桜会・歓迎会	作業室	貸借合同
5月	バーベキュー・誕生会・端午の節句	中庭・食堂	〃
6月	誕生会	食堂	〃
7月	七夕・誕生会・納涼祭	作業室	〃
8月	誕生会	作業室	〃

12月	クリスマス会	作業室	〃
1月	餅つき	中庭	〃
2月	節分会	作業室	〃
3月	ひなまつり・送別会・観桜会	作業室・多々良方面	〃

(開所日数および利用者数)

月	開所日数	在籍者数			登所利用者数
		総数	男性	女性	
4月	20日	12人	4人	8人	11人
5月	19日	12人	4人	8人	11人
6月	22日	12人	4人	8人	11人
7月	20日	11人	4人	7人	10人
8月	22日	11人	4人	7人	10人
9月	20日	11人	4人	7人	10人
10月	20日	10人	4人	6人	9人
11月	19日	10人	4人	6人	9人
12月	19日	10人	4人	6人	9人
1月	19日	10人	4人	6人	9人
2月	19日	10人	4人	6人	9人
3月	22日	10人	4人	6人	9人
合計	241日				

※1名、病状が改善次第登所の予定

#### (6) 家族等に対する介護及び生活援助の支援

保護者会総会	
実施日	令和4年 5月13日(金)

#### 4 老人福祉センター事業 ※大泉町指定管理施設

大泉町より指定管理者として指定を受け、高齢者の福祉を充実し、高齢者のための各種相談、健康の増進と教養の向上を図るよう努めました。

また、地域社会、関係各機関・団体等との密接なる連携を持って開かれた施設を目指しノーマライゼーションの理念の実現を図ることを目的とし、高齢者福祉の推進を図りました。

##### (1) 高齢者のレクリエーション又は集会のための施設提供

新型コロナウイルス感染症の影響により、警戒度に応じて来館者の居住地による利用制限を設けての開館となりました。

概ね県内在住者を対象として浴室及び各部屋を開放し、10月下旬からはカラオケを再開、11月からはクラブ活動も1団体に限り再開しました。また、自主事業として町内在住者を対象とした「ハッピーヨガ教室」・「シニア向けスマートフォン教室」も開催することが出来ました。

##### ①開館日数・利用者数状況

単位：人

月	開館日数(日)	利用者数	内訳			
			男		女	
			人数	割合(%)	人数	割合(%)
4	21	968	517	53.4	451	46.6
5	18	831	461	55.5	370	44.5
6	22	1,033	580	56.1	453	43.9
7	22	936	494	52.8	442	47.2

8	21	488	262	53.7	226	46.3
9	21	991	520	52.5	471	47.5
10	21	1,002	531	53.0	471	47.0
11	20	1,127	593	52.6	534	47.4
12	19	1,038	549	52.9	489	47.1
1	19	1,011	516	51.0	495	49.0
2	18	1,016	520	51.2	496	48.8
3	22	1,250	619	49.5	631	50.5
計	244	11,691	6,162	52.7	5,529	47.3

※8月10日(水)～22日(月)まで、温泉装置の不具合によりお風呂を中止しました。

②機能回復機開放

内 容	肩関節輪転運動器、歩行補助平行棒、肋木、フィットネスバイク、ウォーキングマシン、椅子式マッサージ機、体重計、スカイウエル、全自動血圧計
-----	---

(2) 高齢者の教養向上、健康増進のための事業

ハッピーヨガ教室	
開 催 日	令和4年 9月2・9・16日(毎回金曜日・全3回)
参 加 人 数	9人
シニア向けスマートフォン教室(Android)	
開 催 日	令和4年11月10日(木)
参 加 人 数	15人

高齢者の教養向上、健康増進のための事業 ※ 中止

カラオケ大会	
開 催 予 定 月	令和4年5・8月、令和5年 1月
軽スポーツ大会	
開 催 予 定 月	令和4年12月
消費生活センター出前講座	
開 催 予 定 月	令和4年 6月
お楽しみ会	
開 催 予 定 月	令和4年6・10月、令和5年 2月
音楽健康教室	
開 催 予 定	4月より毎月第4土曜日

(3) 高齢者の生活相談、健康相談その他各種の相談

高齢者の生活相談、健康相談に応じるため、研修・研究し職員の資質、技術向上に努めました。

相談件数	45件(延べ45人)
------	------------

(4) ふれあい交流事業 ※ 中止

敬老のつどい	
開催予定月	令和4年 9月

(5) センターの施設及び設備の維持管理に関する事業

施設及び設備の適正管理に努めました。

自主防災訓練の実施		
実施日	令和4年 7月 8日 (金)	令和4年12月 9日 (金)
実施内容	総合訓練	総合訓練
参加人数	6人	6人

(6) その他センターの目的を達成するために必要な事業

感染症対策のため清掃及び消毒作業を徹底し、安心して利用できる環境づくりに努めました。

5 心身障害者等デイサービスセンターの運営 ※大泉町指定管理施設

大泉町より指定管理者として指定を受け、町内に居住する、既存の授産施設、地域活動支援センター等への通所が困難な在宅の重度心身障害者に、日常生活に必要な基本的生活習慣の訓練、並びに機能訓練及び入浴サービス等の支援を行い、その介護を行う家族等の負担を軽減することを目的とし運営を行いました。

また、利用者個々のQOL（生活の質）を高め、豊かな人間関係の形成と、実りある人生の確立を支援しました。

さらに、保護者、地域社会、関係各機関・団体等との密接なる連携を持って開かれた施設を目指しノーマライゼーションの理念の実現を図ることを目的とし、障害者福祉の推進を図りました。

(1) 日常生活訓練、社会適応訓練及び機能回復訓練

利用者の障害特性によって必要な支援目標を立て、集団における支援を行いました。

- ・調理実習の実施・・・・・・・・・・毎月1回程度
- ・誕生会・七夕会等各種行事の実施・・・9回

(調理実習)

月	内容	場所
4月	チキン南蛮・フルーツポンチ・春雨スープ・サラダ	デイ食堂
5月	おにぎらず・春雨サラダ・コンソメスープ・あんみつ	〃
6月	カレーライス・サラダスパゲッティ・アイス	〃
7月	冷やし中華・いなり寿司・麻婆ナス	〃
8月	ナポリタン・サラダ・プリンアラモード・ナス炒め	〃
9月	しゃぶしゃぶうどん・おにぎり・フルーチェ	〃
10月	オムライス・野菜サラダ・コンソメスープ・フルーツ	〃
12月	餃子・春雨スープ・チャーハン・リンゴ	〃
1月	和風スパゲッティ・大根サラダ・フルーツ	〃
2月	ハンバーガー・野菜スープ・ポテト	〃

3月	ちらし寿司・味噌汁・プリンアラモード	〃
----	--------------------	---

(季節行事)

月	行事内容	場所	備考
4月	観桜会・歓迎会	作業室	地活合同
5月	バーベキュー・誕生会・端午の節句	中庭・食堂	〃
6月	誕生会	食堂	〃
7月	七夕・誕生会・納涼祭	作業室	〃
8月	誕生会	作業室	〃
12月	クリスマス会	作業室	〃
1月	餅つき	中庭	〃
2月	節分会	作業室	〃
3月	ひなまつり・送別会・観桜会	作業室・多々良方面	〃

## (2) 創作及び軽作業

機能訓練の一環として手芸や作品制作を行いました。

- ・ さをり（機織り）を用いた作品づくり
- ・ 塗り絵や貼り絵
- ・ 案山子の制作（令和4年10月3日～11日 太田市薮塚かかし祭りへの出品）

## (3) 養護

家庭介護の負担軽減と、衛生的で健康的な生活ができるよう、入浴サービスや散髪同行サービスなどを実施しました。また、実施にあたっては保護者からの意見や要望等を考慮し、利用者の体調に十分配慮し、入浴希望については、利用回数などの制限は行わず、可能な限り希望に沿うようにサービスを提供しました。

入浴サービス	
実 施 日	月曜日から木曜日
延 べ 利 用 人 数	68人
延長ケア（朝：8時30分～9時、夕：16時～17時）	
利 用 総 時 間	98時間
延 べ 利 用 人 数	89人

## (4) 家族等に対する介護及び生活援助の支援

保護者会総会	
実 施 日	令和4年 5月13日（金）

## (5) その他センターの目的を達成するために必要な事業

地域社会の中の施設として社会的役割を果たすことに努めました。

広報紙「花ことば」の発行	
発 行 月	4・7・10・1月
運営委員会の実施	
実 施 日	6・11月

納涼祭の開催	
開催日	令和4年 7月29日(金)
開催内容	利用者・職員による演芸、ゲームコーナー等
その他	規模を縮小して開催
総合訓練(避難・誘導・通報・消火)の実施	
実施日	令和4年11月25日(金)
消火・避難誘導訓練の実施	
実施日	令和5年 3月 3日(金)

※地域活動支援センターと合同開催

(開所日数および利用者数)

月	開所日数	在籍者数			登所利用者数
		総数	男性	女性	
4月	20日	3人	1人	2人	3人
5月	19日	3人	1人	2人	3人
6月	22日	3人	1人	2人	3人
7月	20日	3人	1人	2人	3人
8月	22日	3人	1人	2人	3人
9月	20日	3人	1人	2人	3人
10月	20日	3人	1人	2人	3人
11月	19日	3人	1人	2人	3人
12月	19日	3人	1人	2人	3人
1月	19日	3人	1人	2人	3人
2月	19日	3人	1人	2人	3人
3月	22日	3人	1人	2人	3人
合計	241日				

## 6 地域包括支援センター事業 ※大泉町委託運営

大泉町より委託を受け、高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、総合相談事業、権利擁護事業、包括的・継続的ケアマネジメント事業、認知症総合支援事業、介護予防事業等を実施しました。

なお、事業の推進においては、地域住民、行政、ケアマネジャー、サービス事業者、民生委員、地区社協等、フォーマル及びインフォーマルなサービス関係者等によって構成される人的ネットワークを構築するよう努めました。

また、地域包括支援センターの保健師、看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士、認知症地域支援推進員がそれぞれの専門性を生かしながら、チームアプローチで支援することにより、迅速かつ効果的な支援を提供しました。

### (1) 総合相談支援業務

地域に住む高齢者に関するさまざまな相談を受理し、適切な機関・制度・サービスにつなぎ、フォローするとともに、必要に応じて地域包括支援センターの業務に継続していくといった、地域包括ケアとしての継続支援の入り口となるよう努め、相談からサービスの調整までワンストップサービスが展開できる拠点としての機能を持つよう努めました。

また、地区社協、民生委員、介護保険事業所など地域における様々な関係者とのネットワー

ク構築に努め、高齢者の持つ課題が解決へと結びつくよう支援体制を構築に努めました。

相談件数

来 所	電 話	訪 問	その他※	合 計
457件	2,104件	363件	348件	3,272件

※FAX、メール、他の場所

## (2) 権利擁護事業

認知症などにより判断能力が十分でない人の財産管理や、日常生活での様々な契約を行うための成年後見制度及び日常生活自立支援事業の利用支援を行いました。

また、複雑な課題を抱えた高齢者に対し、課題解決に向けた支援を検討・実施しました。高齢者虐待を把握した場合には「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」(通称：高齢者虐待防止法)に基づき、町担当課と連携し、対応しました。

さらに、高齢者の消費者被害の防止のため、町の消費生活センターや警察等と連携し、必要な予防対策や支援を行いました。

### ①成年後見制度に係る相談件数

延べ相談件数	61件
--------	-----

### ②日常生活自立支援事業に係る相談件数

延べ相談件数	52件
--------	-----

### ③成年後見制度相談会

実 施 日	令和4年8月2日(火)
実 施 内 容	弁護士による成年後見制度の個別相談
実 施 場 所	洋泉興業大泉町文化むら
参 加 人 数	2人

### ④成年後見制度講演会

実 施 日	令和5年2月17日(金)
実 施 内 容	成年後見制度の解説
実 施 場 所	大泉町公民館
参 加 人 数	28人

### ⑤虐待対応件数

延べ相談件数	41件
--------	-----

### ⑥高齢者虐待防止講演会

実 施 日	令和4年9月30日(金)
実 施 内 容	高齢者虐待防止のための講話と寸劇
実 施 場 所	洋泉興業大泉町文化むら
参 加 人 数	94人

### ⑦消費者被害相談件数

延べ相談件数	2件
--------	----

⑧消費者被害の防止

実施日	①令和4年5月24日（火） ②令和4年7月15日（金） ③令和4年7月25日（月）
実施内容	①消費生活センター職員から注意喚起（介護予防活動自主グループ情報交換会にて） ②大泉警察から注意喚起（オレンジカフェにて） ③大泉警察から注意喚起（ほっとカフェにて）
実施場所	大泉町公民館
延べ参加人数	34人

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

ケアマネジャーが包括的・継続的なケアマネジメントを実施することが必要であり、その実践を可能とするため、環境整備とケアマネジャーへのサポートを行いました。

①医療介護連携会議

実施日	令和4年10月14日（金）
実施内容	認知症高齢者の服薬支援をテーマに、町内及び近隣の病院とケアマネジャーの交流
実施場所	大泉町公民館
参加人数	15人

②ケアマネジメント連絡会

実施回数	12回（うちオンライン7回、書面1回）
実施内容	町内ケアマネジャーの情報交換やケアマネジメントの資質の向上と連携の強化
実施場所	大泉町公民館
延べ参加人数	128人

③ケアマネジメント研修会

実施回数	①令和4年6月24日（金） ②令和5年2月1日（水）
実施内容	町内及び近隣のケアマネジャーのスキルアップのための研修
実施場所	大泉町公民館
延べ参加人数	49人

④個別地域ケア会議（困難事例の解決）

実施回数	17回
実施内容	ケアマネジャーが抱える支援困難事例について、関係者を招集し解決を図るための方法を検討
実施場所	保健福祉総合センター
参加者	町内ケアマネジャー・介護サービス事業所・高齢介護課

延べ参加人数	79人
--------	-----

⑤個別地域ケア会議（自立支援型）

実施日	令和4年7月22日（金）
実施内容	高齢者の生活の質の向上を図るために専門職等とケアマネジャーが協働して支援方法を検討
実施場所	大泉町公民館
参加者	町内ケアマネジャー・介護サービス事業所・専門職（薬剤師・理学療法士・歯科衛生士・管理栄養士・保健師等）
参加人数	18人

（4）認知症総合支援事業

認知症地域支援推進員を配置し、認知症の人ができる限り住み慣れた環境で暮らし続けることができるよう、関係機関との連携構築に努めるほか、認知症の人やその介護者への相談支援業務を行いました。

①認知症相談件数

延べ相談件数	316件
--------	------

②認知症サポーター養成講座

実施日	①令和4年6月8日（水） ②令和5年2月14日（火）
実施内容	認知症について正しい知識をもつ認知症サポーターの養成講座
実施場所	①大泉町公民館 ②洋泉興業大泉町文化むら
延べ参加人数	135人

③認知症キッズサポーター養成講座

実施日	①令和4年8月8日（月） ②令和4年11月30日（水）
実施内容	子どもたちが認知症や高齢者に対する理解を深める認知症キッズサポーターの養成講座
実施場所	①大泉町公民館 ②町立西中学校
延べ参加人数	379人

④認知症サポータースキルアップ講座

実施回数	3回
実施内容	認知症高齢者の実情と対応方法について
実施場所	大泉町公民館
延べ参加人数	42人

⑤チームオレンジ活動支援

『チームオレンジおおいずみ』

登録者数	63人
------	-----

活 動 内 容	オレンジカフェの運営、地域での声かけ、チラシ等の配布、認知症関連講座のサポート、パネル展の準備等
---------	--

『チームオレンジ朝日』立ち上げ説明会

実 施 日	令和5年1月25日（水）
実 施 内 容	認知症高齢者に対する支援チームを新たに立ち上げるための説明と意見交換
実 施 場 所	大泉町公民館
参 加 人 数	10人

『チームオレンジ朝日』

登 録 者 数	7人
活 動 内 容	特定の認知症高齢者宅を訪問し、本人、家族の傾聴

⑥認知症支援体制の構築

認知症『本人の声』パネル展

実 施 期 間	令和4年9月1日（木）～令和4年9月30日（金）
実 施 内 容	認知症の本人が語った言葉を集めてパネル展示
実 施 場 所	大泉町公民館・保健福祉総合センター

⑦オレンジカフェひだまり（認知症カフェ）

実 施 回 数	13回
実 施 内 容	気軽に相談や情報交換ができる居場所づくり
実 施 場 所	大泉町公民館
延 べ 参 加 人 数	139人

⑧認知症家族講演会

実 施 日	令和4年9月5日（月）
実 施 内 容	認知症介護の方法と接し方
実 施 場 所	大泉町公民館
参 加 人 数	27人

(5) 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業

日常生活支援総合事業において基本チェックリストを実施し、その対象者を抽出しました。また、介護保険における要支援認定者と総合事業対象者に対し、担当者を配置しケアプランを作成、定期的なモニタリング、評価を行いました。業務を委託した場合も逐次報告を受け、適切なマネジメントが行われるよう指導など行いました。

①基本チェックリストの実施

実 施 者 数	25人
---------	-----

②ケアマネジメント業務

介 護 予 防 プ ラ ン 作 成 者 数 (2月実績)	302人 (内訳：直営91人、委託211人)
---------------------------------	---------------------------

年間延べ作成者数 (令和4年3月～令和5年2月)	3,667人 (内訳：直営1,159人、委託2,508人)
-----------------------------	----------------------------------

## (6) 一般介護予防事業

介護予防や認知症予防のための訪問や教室等を実施しました。

### ①介護予防把握事業

実施内容	75歳になる方を基準に訪問による介護予防推進、および健康状態不明者の把握訪問
延べ訪問人数	822人

### ②介護予防普及啓発 啓発活動

実施内容	介護予防のパンフレット配布、社協広報紙への掲載「よぼう仙人の若返りチャレンジ」等
------	--

職員による出前講座

実施日	令和4年12月6日(火)
実施内容	地域高齢者に講話、レクリエーションを通しての運動・脳トレ
実施場所	南部公民館
参加人数	26人

### ③介護「よぼう仙人」スクール

実施回数	21回
実施内容	骨粗しょう症が気になる方の健康教室6回、高血圧が気になる方の健康教室6回、スマホ教室9回
実施場所	大泉町公民館、洋泉興業大泉町文化むら
延べ参加人数	299人

### ④体操教室

実施回数	8回
実施内容	筋力をつけ転倒を予防するための運動
実施場所	大泉町公民館
延べ参加人数	120人

### ⑤脳トレ教室

実施回数	4回
実施内容	楽しみながら脳トレで認知症予防
実施場所	大泉町公民館、ふれあいセンター北小泉、古氷公民館、吉田西公民館
延べ参加人数	59人

### ⑥ほっとカフェ

実施回数	13回
実施内容	交流の中からこころのつながりや生きがいをづくり
実施場所	大泉町公民館、保健福祉総合センター

延べ参加人数	202人
--------	------

⑦介護予防手帳の配布

実施内容	住民が効果的に介護予防活動を行えるようにするため、イベント時や教室参加者に介護予防手帳を配布
配布人数	207人

(7) 地域介護予防活動支援事業

地域において介護予防や認知症予防に関する住民主体の活動が効果的に展開されるよう人材の養成や、活動支援を実施しました。

①初級・中級介護予防サポーター養成講座

実施回数	初級2回、中級6回
実施内容	介護予防に関する知識の習得、ボランティアの養成
実施場所	大泉町公民館
延べ参加人数	182人
修了者数	初級13人、中級49人

②介護予防サポータースキルアップ講座

実施回数	3回
実施内容	鬼石体操の意義と方法、フレイル予防と体力測定の方法
実施場所	大泉町公民館
延べ参加人数	64人

③介護予防活動自主グループ情報交換会

実施回数	3回
実施内容	自主グループ同士の情報交換
実施場所	大泉町公民館
延べ参加人数	51人

④地域介護予防活動支援  
介護予防サポーター

登録者数	147人（中級86人、上級61人）
活動内容	介護予防活動自主グループの運営補助、地域包括支援センター主催の介護予防教室の運営補助等

介護予防活動自主グループ

登録数	20グループ
活動内容	住民主体で定期的に集まって介護予防のための運動や脳トレなど

介護予防活動自主グループ立ち上げ支援

実施回数	8回
実施内容	自主グループの意義や体操のやり方等について講師派遣・職員による説明

実施場所	中部公民館、寄木戸北公民館、仙石公民館
延べ参加人数	102人
立ち上げ数	2グループ（中部健康体操、仙石チコイシ体操グループ）

介護予防活動自主グループへの出前講座

実施回数	6回
実施内容	職員による体力測定、脳トレ教室
実施場所	地域公民館、大泉町公民館（自主グループ活動場所にて）
延べ参加人数	143人

⑤情報通信技術（ICT）活用の推進

実施回数	13回
実施内容	スマホを活用して、介護予防を学ぶ
実施場所	吉田西公民館
延べ参加人数	164人

⑥体力測定会（地域リハビリテーション活動支援事業）

実施回数	3回
実施内容	介護予防への意識向上を図るため、握力や転びやすさなど身体機能を測定し、理学療法士等の専門職から評価とアドバイスを受ける
実施場所	大泉町公民館、いずみの杜
延べ参加人数	116人

(8) その他

研修会へ参加

研修内容	開催日	参加者
第14回たておう合同学習会ミニ講演会 若年性認知症の理解と関わりかた	令和4年5月17日（火）	1人
チームオレンジ・コーディネーター研修 （オンライン）	令和4年6月27日（月）	1人
認知症地域支援推進員研修【現任者研修】 （オンライン）	令和4年7月12日（火） 令和4年7月13日（水）	1人
認知症地域支援推進員研修【新任者研修】 （オンライン）	令和4年7月21日（木） 令和4年7月22日（金）	1人
地域包括支援センター職員基礎研修 （オンライン）	令和4年8月26日（金）	1人
地域包括支援センター職員課題別研修Aコース （オンライン）	令和4年10月19日（水）	1人
第42回在宅医療介護連携相談センター たておう研修会	令和4年11月10日（木）	1人
認知症キャラバン・メイト養成研修	令和5年1月17日（火）	1人
群馬県地域生活定着支援センター 地域包括支援センターとの情報交換会	令和5年1月23日（月）	1人

群馬県地域包括・在宅介護支援センター協議会「多職種で学ぶ、実践事例検討会」	令和5年1月25日(水)	1人
---------------------------------------	--------------	----

## 7 生活困窮者自立相談支援事業 ※群馬県社協委託事業

群馬県社協の委託を受け、生活困窮者自立相談支援事業の邑楽郡5町の支所社協として、関係機関との連携を図り、相談者に対し仕事や住まいの確保などの援助を行い、安定した生活が送れるよう、自立に向けた支援を行いました。

### (1) 生活困窮者自立支援事業の相談・支援活動

対応件数・・・2,274件

延べ件数	大泉町	邑楽町	千代田町	明和町	板倉町
相談件数	856件※1	224件	18件	42件	23件
支援件数	884件※2	10件	0件	29件	3件
申込件数	64件	40件	0件	1件	1件
支援調整会議	35件	0件	0件	0件	0件
プラン策定件数	31件	11件	0件	1件	0件
計	1,870件	285件	18件	73件	27件

(大泉町詳細)

※1 相談件数・・・856件

内容	電話	面談
住居確保給付金に関する相談	46件	222件
生活困窮に関する相談	8件	137件
新型コロナ生活困窮者自立支援金に関する相談	14件	315件
総合支援資金(初回)に関する相談	55件	59件
合計	123件	733件

※2 支援件数・・・884件

内容	他機関と電話照会	訪問	その他
住居確保給付金に関する支援	269件	0件	4件
生活困窮に関する支援	178件	1件	293件
新型コロナ生活困窮者自立支援金に関する支援	85件	0件	0件
総合支援資金(初回)に関する支援	54件	0件	0件
合計	586件	1件	297件

### (2) ぐんま ひきこもりサロン

ひきこもり状態にある方及びその家族に対し、傾聴の機会や居場所の提供を行うことにより、

つながりの場を確保するとともに社会参加の推進を図るため、県内8カ所（吉岡町・長野原町・東吾妻町・みなかみ町・玉村町・下仁田町・大泉町）でひきこもりサロンを開催しました。

開催期日	会 場	参加人数
令和4年 7月20日（水）	大泉町保健福祉総合センター	10人
令和4年 8月17日（水）		5人
令和4年 9月21日（水）		5人
令和4年10月19日（水）		1人
令和4年11月16日（水）		2人
令和4年12月21日（水）		2人
令和5年 1月18日（水）		2人
令和5年 2月15日（水）		2人
令和5年 3月15日（水）		1人

出張傾聴セラピー・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5回

邑楽郡内生活就労相談会・・・・・・・・・・・・・・・・ 5回

生活困窮者自立相談支援機関情報交換会・・・・・・ 4回

支所社協相談支援員連絡会議・・・・・・・・・・・・ 12回

## 8 その他福祉事業

### (1) 日本赤十字社事業への協力

日本赤十字社は、災害救護や国際救援などの活動を行うために、会費・赤十字活動資金と寄附金を財源として活動を行いました。

日本赤十字社の会費は、住民の安全と健康及び福祉の保持、あるいは防災、罹災者の救護等の面で活用されました。

#### ① 会員・会費募集への協力

一 般 会 費	4,691,000円
法 人 会 費	288,000円
会 費 総 額	4,979,000円

※日本赤十字社群馬県支部へ送金

※法人会費訪問募集活動については中止とし、通知による協力依頼により振込、持参、職員訪問のいずれかの方法で法人会費収納を行った。

#### ② 献血事業への協力

開 催 日	受付人数	採決人数
令和4年 5月12日（木）	27人	26人
令和4年 9月 9日（金）	27人	25人
令和5年 1月13日（金）	27人	18人

#### ③ 義援金・救援金受付（令和4年3月31日現在）

義援金・救援金 名	金 額（総額）
令和4年3月福島県沖地震災害義援金	22,290円
令和4年7月大雨災害義援金	50,510円
令和4年8月3日からの大雨災害義援金	52,547円
ウクライナ人道危機救援金	334,621円

2023年トルコ・シリア地震救援金	172,047円
-------------------	----------

※日本赤十字社を通して被災地へ送金

④日本赤十字社群馬県支部大泉分区事務局として協力

**(2) 共同募金運動事業への協力**

共同募金運動は、赤い羽根をシンボルマークとして地域住民や学校・企業等で募金をお願いし、高齢者や障害者に対する福祉の充実、子育て支援活動、地域福祉活動の啓発や推進に努めました。

①一般募金への協力

運 営 委 員 会	令和4年 6月17日(金) 書面決議
収 納 会 議	令和4年 9月28日(水) 書面決議
法 人 収 納	※中止 (振込用専用紙を作成し、これまでの協力法人へダイレクトメールで協力依頼)
街 頭 募 金	※中止 (前年度協力商店へ募金箱設置依頼)
募 金 実 績 額	3,379,482円

※群馬県共同募金会へ送金

②歳末たすけあい募金への協力

募 金 実 績 額	2,869,238円
-----------	------------

※群馬県共同募金会へ送金

③群馬県共同募金会大泉町支会事務局として協力

配分委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・1回

支会分会事務局長オンライン会議・・・・・・・・1回

**(3) その他の福祉事業への協力**

本会の目的達成のため、協賛や後援事業など積極的に取り組んでいます。

## 参考

### 1の(7)の①

#### 相談件数の出し方

H29

※ボラ相談件数 24 + 小口 23 + 総合支援資金 64 + 法外 1 + 困窮 258

H29より

\*表で整理できるところは入れる。

\*理事会等についても、開催日と議事内容等を入れる

H30より

\*ボラ相談件数 = 相談記録件数 + ボラ保険受付件数

\*あっせん件数 = ボラ記録あっせん件数 + 保険受付件数

R1

\*ボラ相談件数・あっせん件数・ボラ登録者数は、  
台風19号時被災ニーズ・マッチング・災害ボランティア登録者を含む  
(ただし、台風19号に関する実績については、別枠でも表記する)

\*福祉相談件数 = 困窮 439 + 小口貸付 17 + 法外 4 + 生活貸付 144 + ボラ相談 118

R2

\*生活福祉資金貸付相談件数 5516 = 通常貸付相談 31 + 特例貸付 5485 (4~3月)

\*福祉相談件数 8528 = 生活福祉資金貸付相談件数 5516 + ボラ相談 47 + 小口貸付 24 + つなぎ 27  
+ 日常 821 + 法外 0 + 困窮 2093

R3

\*生活福祉資金貸付相談件数 3955 = 通常貸付相談 117 + 特例貸付 3838 (4~3月)

\*福祉相談件数 6932 = 生活福祉資金貸付相談件数 3955 + ボラ相談 54 + 小口貸付 11 + つなぎ 1  
+ 日常 778 + 法外 0 + 困窮 2133

R4

\*生活福祉資金貸付相談件数 1186 = 通常貸付相談 382 + 特例貸付 804 (4~9月)

\*福祉相談件数 2850 = 生活福祉資金貸付相談件数 1186 + ボラ相談 48 + 小口貸付 17 + 日常 681 +  
法外 0 + 困窮 856 + 居宅・包括 (嘉数対応) 62